

看護師等養成施設長 様

一般社団法人日本看護学校協議会
会 長 水 方 智 子
(公 印 省 略)

令和 6 年度 中堅看護教員スキルアップ研修会の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は、一般社団法人日本看護学校協議会の活動にご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記につきまして次のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、貴施設関係者のご参加をいただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 程 講義及びグループワーク 令和 6 年 4 月 13 日 (土)、4 月 27 日 (土)、4 月 28 日 (日)
自校での取り組み 令和 6 年 5 月～8 月 (自校での取り組み)
自校での取り組みの報告会 令和 6 年 9 月 14 日 (土) (中間報告会)
他校でのフィールドワーク 令和 6 年 9 月～令和 7 年 2 月 (1～3 日間)
まとめ・グループ発表・講評 令和 7 年 2 月 15 日 (土) (対面を予定)
2. 方 法 オンライン：令和 6 年 4 月 13 日 (土)、4 月 27 日 (土)、4 月 28 日 (日)、9 月 14 日 (土)
講義及びグループワーク、自校での取り組みの報告会 (中間報告会)
会 場：アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 令和 7 年 2 月 15 日 (土)
まとめ・グループ発表・講評 (対面を予定)
3. 開 催 要 項 別添参照
4. 対象者・定員 中堅看護教員 (教員経験 5 年以上) 50 名 全ての日程で出席が可能な方
***原則 1 施設 1 名です。 1 施設複数のお申し込みをご希望の方は事務局までお問い合わせをお願いいたします。**
5. 参 加 費 1 名 35,000 円 (税込み) (7,000 円×5 日間)
振り込み先 三井住友銀行 日本橋東支店 普通口座 7642704 一般社団法人 日本看護学校協議会
6. 申込み方法 ◆別添参加申込書(WEB 用) 入力フォームからお申し込みください。
◆参加費は 2 月 29 日までに上記口座にお振り込みください。なお、お振り込みされた参加費は原則として返金いたしませんのでご了承ください。
◆入金は、個人名で振り込まれますと確認が難しいので必ず施設名でお願いいたします。
◆予め請求書または領収書を必要とする場合は、参加申込書入力フォーム項目よりご入力ください。
7. お問い合わせ先 一般社団法人日本看護学校協議会事務局
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-2 Tel 03-3537-7381 FAX 03-3537-7382
メールアドレス am-7578@nihonkango.org
8. 申込み締め切り **令和 6 年 2 月 22 日 (木) 15 時 (必着)**
*申込締切日以前に定員を満した場合は、その時点で締め切りといたします。
9. そ の 他 参加確定をした方には、後日質問票「成功経験の振り返り」アンケートの事前課題をお送りいたします。

令和6年度 中堅看護教員スキルアップ研修会 開催要項

(一社) 日本看護学校協議会

1. 日程

講義及びグループワーク	令和6年4月13日(土)、4月27日(土)、4月28日(日)
自校での取り組み	令和6年5月～8月(自校での取り組み)
自校での取り組みの報告会	令和6年9月14日(土)(中間報告会)
他校でのフィールドワーク	令和6年9月～令和7年2月(1～3日間)
まとめ・グループ発表・講評	令和7年2月15日(土)(対面を予定)

2. 方法

オンライン：令和6年4月13日(土)、4月27日(土)、4月28日(日)、9月14日(土)
講義及びグループワーク、自校での取り組みの報告会(中間報告会)

会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 令和7年2月15日(土)
まとめ・グループ発表・講評(対面を予定)

3. 目的、目標

1) 目的

学校運営に関心を持ち、自らが視野を広げて役割を理解し、組織力向上に貢献できる人材育成

2) 目標

- (1) 保健・医療・福祉を取り巻く状況を知り、看護基礎教育の役割を再認識できる。
- (2) 成功体験の振り返りを行い、人材育成に反映できる。
- (3) 学校運営におけるリーダーシップについて自己の視野を広げて考えることができる。

4. 対象者・定員

中堅看護教員(教員経験5年以上) 50名 全ての日程で出席が可能な方

5. 内容と方法

1) 講義・グループワーク

講義1 「中堅教員に必要な能力」 講師 水方 智子(日本看護学校協議会 会長)

講義2 「経験学習と人材育成」 講師 松尾 睦氏(青山学院大学 経営学部 経営学科 教授)

講義3 「看護学校におけるリーダーシップ」 講師 水本 徳明氏

(同志社女子大学教職課程センター 特任教授)

2) 自校での取り組み(中間報告含む)

- ① 自校でのリーダー行動計画を立て実施する。
- ② 4月の課題を踏まえて自己の実践を報告する(中間報告会)

3) フィールドワーク

- ① 他校を訪問し、他校におけるリーダー行動を見学する。
- ② リーダーに必要な問題解決能力について考察する。

4) 講評

まとめの交流会を持ち、水本徳明氏に講評をいただく。